○女性のためのハッピーキャリア大研究『入門編』

グループでの

演習を交えて

お知らせ食息かり

女性のための ハッピーキャリア大研究

地域で、職場で、家庭で、『次の自分』へステップアッ プしたいあなたへ…

楽しく学びながら「コミュニケーション」「リーダー シップ」「クリエイティビティ(創造性)」の3つのカ をアップさせましょう!

日時 平成 29年 1月 28日 土

13:00~16:30

講 師 安齋 徹さん (群馬県立女子大学 国際コミュ ニケーション学部・教授)

対象県内在住、在勤の女性

受講科 無料

定員30人(先着順)

託 児 無料(満2歳~未就学児先着10人。託児メ切1月14日(土)

申込み 当センターまで

男女共同参画講演会

『定年後の自立と地域おこし』 ~高齢社会を楽しく生きる知恵

定年後も生き生きと地域の人たちと活動している講 師が、中之条町 大塚さわやかクラブ (老人クラブ) の「買い物弱者支援」や「朝市」、ご自分の農業実践、 地域との関わり方などを写真を交えてお話しします。

日 時 平成 29 年 **2** 月 **1** 日 水 14:00~

唐澤紀雄さん (大塚さわやかクラブ会長 十二ヶ岳高原自然環境 農業研究所代表、 元群馬県総務担当理事

対 象 どなたでも

員 100人 (先着順)

申込み 当センターまで

平成 28 年 10 月 29 日(土) ○とらいあんぐるんサロン② 『よくばり人生のすすめ~仕事も家庭もあきらめない』



センターでは、世代や職域を超えた ネットワークづくりと女性のキャリア 形成を支援するための交流会を開催し ています。今回はインタビューレッス ンを実施。2人1組で相手をインタ ビューし、キャッチコピーをつけ交流

己紹介で使うなど、ちょっ と変わった交流の場に会話 が膨らみました。(参加者

講師:阿部菜穂子(オリーブ アンド・パートナーズ代表)

平成 28 年 11 月 9 日 (水)

○男性のための介護セミナー

『介護離職しない、させない』

持ちようなどについて学びまし

講師:和氣美枝((一社)介護離

職防止対策促進機構代表理事)

た。(参加者:23人)



働き盛りの40代50代が家族の介護

によって仕事を辞めてしまう「介護離

職」。一度離職をしてしまうと社会復帰

が難しく、雇用側にとってもベテランが

いなくなってしまうのは大きな損失で

す。突然介護に遭遇しても離職しないた

めの情報収集や体制づくり、自身の心の

平成 28 年 10 月 23 日 (日)

ミュニケーション学部教授)

楽しく学びました。(参加者7人)

講師:安齋徹(群馬県立女子大学コ

平成 28 年 10 月 22 日 (土)

○吉川美代子講演会 『女性の生き方と声の力」 地域連携(吾妻地域)男女共同参画講演会

男女共同参画につ いて考えていただく 契機となるよう、吉川 美代子さん (キャス ター、アナウンサー) をお招きし、中之条 町と共催で開催しま した。

長年のアナウン サーの経験から、会 話をする際には相手



地域で、職場で、家庭で、次の自分

ヘステップアップしたい女性のための

講座を開催。「コミュニケーション」

「チームワーク」等について、ペアや

の状況を踏まえ、言葉のキャッチボールを心掛けるなど、コ ミュニケーションの必要性についてお話しされた後、男女共



同参画社会について、これからは女性 も男性と同じように「機会の平等」を 与えられる社会になるべきだと語られ ました。(会場:中之条町ツインプラザ、

参加者:176人)

女子高校生対象の理工系セミナー 「リコ・チャレ・ぐんま2016」

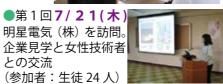
このセミナーは、女性の進出が少ない理工系分野の魅力を女子 高生に伝えるため、県内企業、群馬大学理工学部及び県教育委員 会と連携して実施しているものです。

今回は、県立太田女子高校の生徒及び保護者を対象に企業訪問、 講演会、講義と実験を行いました。

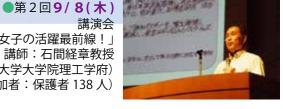
との交流

◎アンケートから

- ・女性技術者に話を聞くことで、これから の進路や勉強の仕方の参考となった
- 技術者になろうと思ったとき、 なる方法はかなりあると知った
- 理工系について知ることが できて良かった
- 本当に大学にいるような講義 が受けられて楽しかった



講演会 「理工系女子の活躍最前線!」 講師:石間経章教授 (群馬大学大学院理工学府) (参加者:保護者 138人)



●第3回 11/19(土)

講義と実験「渡良瀬の銅を調べよう!」 講師:板橋英之教授(群馬大学大学院理工学府) (参加者:生徒23人)





『あなたの周りでできる防災・減災』

防災・減災に対する基礎的な知識と心構え、 災害時に必要な男女両方の視点を防災士から 学びます

日 時 平成 29 年

全1回

 $10:00 \sim 12:00$ 講師 赤羽 潤子さん

> (日本防災士会群馬県支部副支部長・ NPO 法人わんだふる代表)

対象となたでも

受講科 無料 定 員 80人(先着順)

申込み 当センターまで

まめ知語

※手話通訳を希望する方や車椅子ご利用の方はその旨をご連絡くだ さい。 (手話通訳は 1/15(日)までにお願いします)

全4回

講義やHUG(避難所運営ゲーム)の実施、男女両方の視 点を活かした事業プラン作りをとおして地域における実践 活動のポイントを学びます!

	日時	内容
第1回	1月29日(日) 10:00~12:00 13:00~16:30	《午前》防災基礎講座「あなたの周りでできる防災・減災」講師:赤羽潤子さん(日本防災士会群馬県支部副支部長)《午後》学生の研究発表・講義 講師:小林良江さん(群馬県立女子大学 教授)
第2回	2月4日(土) 13:00~16:30	HUG(避難所運営ゲーム)演習 講師:赤羽潤子さん
第3回	2月11日 (土) 13:00~16:30	プランづくり
第4回	2月18日(土)	プランの完成・発表 講師:小林良江さん

象 全4回参加できる方

定員 15人(先着順)

申込み 当センターまで

ジェンダーギャップ指数と平等感 日本は144カ国中111位…

世界経済フォーラムが 10 月に発表 した 2016 年版 「男女格差 (ジェンダー

ギャップ)報告」によると、日本は調査対象の144 カ国中111位と前年(101位)より悪化、先進 7カ国(G7)で最下位となりました。

また、内閣府の世論調査報告書(平成28年9月 調査)によると、「社会全体における男女の地位の 平等感」については、「男性の方が優遇されている」 と回答する者の割合が74.2%になっています。

国際的な評価、国内の認識のどちらにおいても、 「日本は男女の格差がかなり残っている」ことを示 した結果となりました。

144 カ国における 日本の順位

(ジェンダーギャップ指数)

項目 順位 経済活動への 118 参加と機会 政治への参加 103 76 教育 健康と生存率 40 111 総合

男女共同参画社会世論調査 「男女の地位の平等感」回答者の割合

(単位:%) ■男性優遇

注)「わからない」の回答者の割合については、グラフへの表示を省略